

豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電 話	責任者 (役職名)
2023年 12月27日(水)	日高振興局 地域振興課	0796-21-9052 (内線 5405)	池内章彦 (課長)

(件 名)

植村直己冒険館特別展示 『竹で作った自転車が冒険館にやってくる!』の開催

(内 容)

市立植村直己冒険館では、特別展示『竹で作った自転車が冒険館にやってくる!』を開催します。

1 開催期間

2024年1月4日(木)～ 3月31日(日)

午前9時～午後5時(最終入館午後4時30分) ※水曜休館日

2 開催場所

市立植村直己冒険館 企画展示室

3 展示構成

(1) 竹自転車の展示

(2) 自転車で世界に飛び出した挑戦者たちのパネル展示

4 入館料等

大人(高校生以上) 550円

小人(3歳以上) 330円

※ミュージアムエリアのみの料金。どんぐりbaseへの入館は別途必要です。

<企画展に関する問合せ>

植村直己冒険館(宇都宮)

TEL 0796-44-1515

<<植村直己顕彰事業に関する問合せ>>

日高振興局地域振興課(山川)

TEL: 0796-21-9052(直通)



竹で作った**自転車**が**冒険館**にやってくる!

GeWORKS ハラ・ジェルソン・アイザワさんが作る、唯一無二の竹製自転車を展示します。

2024年 **1月4日**(木)~**3月31日**(日)
9:00-17:00(最終入館 16:30)
水曜休館

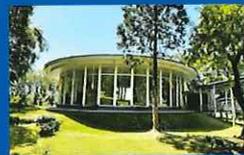
植村直己冒険館の入館料が必要です
大人 **550円**
小人 **330円**
(3歳以上)

special thanks

GeWORKS
サイクルショップ
銀輪亭



植村直己のふるさと 兵庫県豊岡市
植村直己冒険館
Uemura Naomi Memorial Museum



竹で作った**自転車**が**冒険館**にやってくる！

「竹」という自然素材で乗り手に寄り添うフレームを作る自転車職人ハラ・ジェルソン・アイザワさん。独学で失敗を重ね、諦めずチャレンジし続けできた竹のフレームはヨーロッパの強度規格に合格。竹がしなることで地面からのショックが伝わりにくく乗り手に優しくかつ軽い。2台の自転車と共に、自転車で世界に飛び出した挑戦者たちの紹介パネルも展示いたします。



2012年2月セーリングサイクルで
ナラボー平原を快走する JACC 代表
池本元光さん



竹

ハラ・ジェルソン・アイザワ

大阪在住。ブラジル出身の日系三世
来日 24 年目で、独学でフレームの接合
技術や塗装・漆仕上げ等を習得。
現在、竹を材料に用いた自転車フレーム
を製作。またロードレーサ他カーゴバイク
の製作も手掛けている。



漆

福場 友美子

1994 大阪府生まれ
2017 京都市立芸術大学美術学部工芸学科漆工専攻 卒業
京都市立芸術大学作品展 市長賞 受賞
2021 香川県漆芸研究所研究生課程 修了
瀬戸内国際芸術祭 2019・2021 男木島漆の家 参加
2022 kamome.Shop&Atelier 開業
2023「香川初！伝統と現代をしつらえる」展 出展
「工芸ウィーク 2023 Installation of KOGEI」出展



©文藝春秋

植村直己冒険館ってどんなところ？

日本を代表する世界的な冒険家植村直己さんの記念館。
植村さんは、豊岡市で生まれ育ちました。世界で1番高い山、エベレストに日本人で初めて登頂、またたった一人で北極点に犬ゾリで到達するなど数々の冒険に挑戦しました。2021年には子供たちが遊べる施設「どんぐりbase」を併設しリニューアルオープン。いつも夢を持ち、その夢に向かって何事にもひたむきに一生懸命な植村さんの姿は、世界の人々に愛され続け、今もなお、私たちに挑戦することの素晴らしさを教えてくれます。

